

議会だより

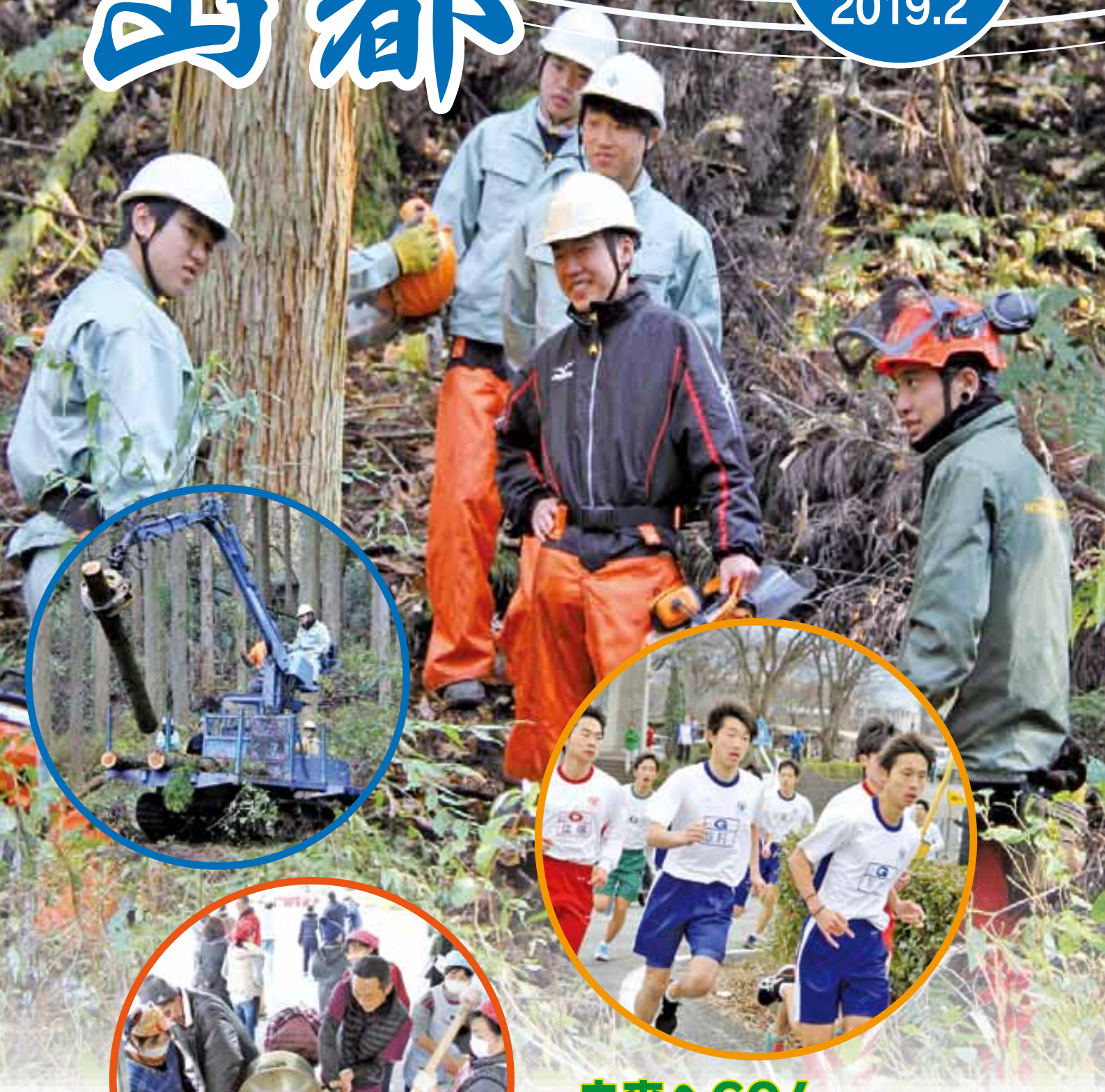
やまと

山都

第31号

熊本県山都町議会

2019.2



未来へGO!

矢部高校に林業科学科が誕生します。

平成31年度から、緑科学科が林業科学科に生まれ変わります。

進化する矢部高校を地域ぐるみで応援し、地域振興に繋がたいですね。

12月定例会

12月定例会は、12月6日に開会し、13日に閉会しました。条例5件、補正予算3件、公の施設の指定管理者の指定などの議案を審議しました。

一般会計補正予算

平成30年度一般会計補正予算(第4号)は、1億6,900万円を追加し、総額は124億8,790万円となりました。主な内容は次のとおりです。

【山の都創造ファンド事業】

250万円

空き家改修費用追加分

【熊本地震復興基金交付金事業】

570万円

町ホームページリニューアル費用

※ 震災後、ホームページ閲覧数が35倍となったことをふまえ、熊本地震復興交付金を活用し、災害に対応できるホームページを構築する。

【選挙費】

586万円

平成31年4月執行予定の
県議会議員選挙費用

51万9千円

投票区再編対応システム改修費用

【児童福祉費】

7,316万1千円

私立保育園などへの負担金を交付する。

【環境衛生費】

148万2千円

カーボンマネージメント
事業申請費用

※ カーボンマネージメント事業とは、地球温暖化の要因となる二酸化炭素排出量を削減するために計画を進めるものです。事業内容は、老朽化した各支所の省エネ診断を受け、清和支所は電気式、蘇陽支所はガス式の空調に改修する予定。事業を実施することにより、二酸化炭素排出量削減目標の達成が可能となります。

【鳥獣処理加工施設費】

988万2千円

ジビエ工房やまとの環境整備費用

冷凍庫倉庫建設費	599万2千円
冷凍庫等備品購入費	339万円など

【重要文化財災害復旧費】

1億4,364万円

通潤橋災害復旧事業費用

測量委託料	864万円
設計監理委託料	1,500万円
工事請負費	1億2,000万円

※ 土木費に関しては、国庫補助を利用した町道改良事業が、合わせて約9,600万円の減額となりました。「町民の期待が大きい町道改良費の減額の理由は。」という質問に対し、「災害からの復旧工事が遅れているのが実情であり、工事請負業者の手が回らない。次年度には復旧工事も完了してくると思うので、しっかり予算を付けていきたい。」と町長が答弁しました。(公共災復旧工事の進捗率は完了予定3割、契約済みが7割です)



藤原 秀幸 議員

投票区再編の実施スケジュールは

答 平成30年内に投票区の見直しを決定し、事務システムの改修や看板設置数を精査して、翌年4月の統一地方選挙から実施する。

問 投票区を再編する理由は。

答 (総務課長)

現在の投票区は合併前の区割りがあるまま引き継がれている。各投票区の有権者数の減少や投票立会人・管理者の確保の困難等、課題が解消されないままである。また、選挙に係る経費の削減も含めて、投票区を見直すこととなった。

問 投票区を見直すことで、どれくらいの経

費削減効果があるのか。

答 (総務課長)

現在の53箇所を18箇所にする予定。経費削減項目は、人件費、賃借料、ポスター掲示、投票所における経費等で、町長選挙を例に試算すると、約400万円の節減。

問 選挙管理委員会ではどのような意見が

出ているか。実施までのスケジュールは。

答 (総務課長)

投票率の低下を懸念する声が上がっている。実施までのスケジュールとしては、平成30年内に投票区の見直しを決定し、事務システムの改修や看板設置数の精査を行い、翌年4月の統一地方選挙から実施する予定。

問 投票率を下げないための対策は。

答 (総務課長)

八代市の実施例を参考にし、再編された投票所への移動手段の確保を検討する。移動式期日前投票所については、県の選挙

管理委員会が制度的な検証を進めている。

問 区長交付金はどのような名目で行っているのか。

答 (総務課長)

共有割と世帯割で交付している。共有割は世帯数で6段階に分け、基本額5万円から15万円を交付する。世帯割は行政文書の配布等を依頼する分として、1世帯当たり4千円となっている。

問 区長部会に提示している削減案の対象は、共有割か世帯割か、または両方か。

答 (総務課長)

世帯割の減額を提案している。

問 行政文書の配布依頼が月2回から1回に減るので、世帯割を半額に改めるということか。

答 (総務課長)

単純計算すればそうなるが、行政文書以外の配布物もあるという意見が上がっており、金額については現在検討中である。

その他の質問

- ・ 防災・減災
- ・ 職員の綱紀粛正
- ・ 部活動の社会体育移行
- ・ 人口減少対策



こちらから全質問を
ご視聴頂けます

今回の崩落箇所以外の通潤橋石垣の膨らみは、修復しないのか



吉川 美加 議員

答 修復すると建造当初の状態とは言えなくなり、文化財としての価値を損なうことになるため、修復範囲を最小限度に留めるようにしている。

問 通潤橋保存活用委員会の構成メンバーと会議の内容は。
答 (生涯学習課長) 活用委員会は、土木工学や石橋、石垣、地質などの専門家の7名と、町文化財保護委員会、地元土地改良区と自治振興区、町観光協会や商工会、町中心市街地活性化協議会の各代表全14名で構成されている。会議内容は、5月7日の一部崩落後の経緯と、復旧工程スケ

ジュール等を検討している。
問 会議が直前まで非公開の方針だったのは。
答 (生涯学習課長) 会議の内容は整理して公表する必要がありと判断していたが、活用委員会の性格上公表の方が望ましいという結論に至った。
問 今回の修復事業額約1億4千300万円のうち2千100万円は町の財源だが何に係る経費か。
答 (生涯学習課長) 2千100万のほとんどが測量や設計管理の委託費である。
問 委託料は設計や工

事現場管理の委託となっているが、委託先の決定方法は。
答 (生涯学習課長) 全国の多数の文化財に携わってきたコンサルターを予定している。
問 通潤橋は国指定重要文化財だが、山都町の大切な資産でもある。もう少し町民を向いた政策展開を。
答 (教育長) 大きな目標は早期の復旧であり、この大事な宝の保存であるということを確認して会議を運営し、効率的な進展を目指したい。
問 報道では崩落箇所以外の膨らみの部分

には手をつけないということだが、そういう方針なのか。
答 (町長) 今回は崩落した部分の災害復旧工事である。それ以外は文化庁と協議するが、別事業になる。
答 (生涯学習課長) 修復すると建造当初の状態とは言えなくなり、文化財としての価値を損なうことになるため、修復範囲を最小限度に留めるようにしている。通潤橋の価値を確実に未来に残すことを念頭に置きながら、中長期的に検討を重ねていく。



こちらから全質問をご視聴頂けます

その他の質問

- ・ 総合防災訓練
- ・ 区長部設置から2年の総括
- ・ 来年度の予算編成

文化財の価値

文化財とは、人の文化的活動によって生み出され残されているもののうち、特に歴史的・文化的価値の高いものをさす。建造当初の状態であるほど価値が高く、文化財保護法によって、保存のために必要な一定の行為が制限・禁止されている。



西田 由未子 議員

国民宿舎通潤山荘における不正問題で、管理指定取消しは検討したか

答 会社ぐるみの不正ではなく、指定の取り消しには当たらないと判断した。

問 国民宿舎通潤山荘

における職員の不正を、4年以上にわたって見抜けなかった原因は。

答 (副町長)

現場の権限が支配

人に集中し、役員会や監査のチェックが働かなかった。社員と役員とのコミュニケーションが不十分で、不正の実態が役員まで届かなかった。

問 監査では見抜けなかったのか。

答 (副町長)

ホテル業は収支の

項目が多い。詳細までは監査の目が及ばず、不正を見過ごした。

問 不正の再発防止と、経営改善の具体的な取り組みは。

答 (副町長)

税理士による経理

状況の確認と役員会議を毎月実施。組織改編で役割分担と責任の明確化。朝礼と月2回の課長会議で、現場からの意見、情報、提案を吸い上げている。会社の意思決定には決裁、稟議を義務化し、重要な意思決定事項については、取締役会に諮る。

収支改善に向けて、利用料金の適正化と経費削減を行い、本年度は黒字を見込んでいる。

問 それらは文書で、責任あるものとして提示されているか。

答 (副町長)

今後、文書で提示される。

問 基本協定書によれば、不正があった場合、管理指定の取消しができるはずだが、検討はしたか。

答 (山の都創造課長)

会社ぐるみの不正ではなく、指定の取消しには当たらないと判断した。

問 事業計画の内容を審査し、必要な指示を行うことができるものがあるか。

答 (山の都創造課長)

不正発覚後、会社幹部への指導をし、再発防止に向けた協議にも参加している。

問 指定管理の応募が無かった猿ヶ城キャンプ村は、今後どうするのか。

答 (山の都創造課長)

現在行っている河川工事や、アクセス道路の復旧状況を見ながら、休村も含めて検討する。

問 指定管理者の選定では、採点項目と点数のみ議会に提示されたが、その点数の根拠となるものを示すべきだ。

答 (山の都創造課長)



猿ヶ城キャンプ村

答 (総務課長)

当該議案の審議までに開示する。

問 施設の運営管理に緊張感を持たせるためにも、指定期間を3年に縮めてはどうか。

答 (山の都創造課長)

5年間で公募しているので5年のままでいきたい。

その他の質問

- ・水道の民営化について
- ・保育料と学校給食の無償化について



コチラから全質問をご視聴頂けます

町民を対象とした総合防災訓練は、いつから実施するのか



藤川 多美 議員

答 具体的に定めてはいないが、消防団や関係機関と協議しながら、実施に向けて進みたい。

問 服掛松キャンプ場の指定管理について、候補者決定の前に、既に決定しているかのような事実があったとの郵便が、議員や町長に届いている件について伺う。

答（企画政策課長）候補者の選定は、選定委員会にて、申請書の審査と、プレゼンテーションにより行われる。委員会以外で決定されることはない。

問 国民宿舎通潤山荘と服掛松キャンプ場の指定管理者選定に

ついては議会で相当の異論が出ているが、一度執行部で議案を精査し、提案し直してはどうか。

答（町長）委員会にて十分に検討した上で答申されており、今のまま提案する。

問 山都町の自主防災組織の組織率は。

答（総務課長）現在22の自主防災組織で、74%の組織率である。

問 それぞれの取り組み状況は。

答（総務課長）避難マニュアルの設定、炊き出し訓練、避難訓練など、自治振興区ごとに様々である。

問 11月4日の総合防

災訓練の参集範囲と訓練の内容は。

答（総務課長）各地区での避難場所に自治振興会の会長、区長、民生委員が参集し、避難所や役員の確認をしながら、今後の訓練について会議を行った。

問 町民を対象とした総合防災訓練は、いつから実施の予定か。

答（総務課長）具体的に定めてはいないが、消防団や関係機関と協議しながら、実施に向けて進みたい。

問 機能別消防団制度や、大規模災害団員



下矢部西部地区地域防災訓練の様子

の導入の計画は。

答（総務課長）機能別消防団員は現在260名の登録がある。大規模災害団員については、今後、自主防災組織の活動も含めて総合的に判断していく。

問 避難所を兼ねた体育館建設が予定されているが、避難者のプ

ライバシー保護などは問題ないか。

答（生涯学習課長）子どもや女性、高齢者や障がい者の方々などにも配慮した施設にする。建設場所も、防災拠点である役場本庁との連携を考慮する。

その他の質問

- ・郵便局での各種証明書交付について
- ・矢部高校応援プロジェクトについて
- ・そよう病院の運営について



こちらから全質問をご視聴頂けます



矢仁田 秀典 議員



議会では、総務常任委員会が大津総合体育館を視察研修しました。

サブアリーナやトレーニングルームを持つ充実した施設で、メインアリーナの2階客席をランニングコースにするなど工夫がなされていました。

新しい総合体育館の着工はいつの予定か

答 2020年度内の着工を目指している。用地の最終決定後に地質調査、測量設計等の費用を予算計上していく。

問 新総合体育館建設の進捗状況は。

答 (生涯学習課長)

建設の候補地を2

箇所に絞り込んだ段

階。一つは県道矢部阿

蘇公園線沿いの場所。

もう一つは中央グラウ

ンドに隣接する場所。

問 体育館の規模はど

うか。

答 (生涯学習課長)

建物部分が約4千

500㎡、駐車場そ

の他部分が約5千5

00㎡、計1万㎡を

予定している。

問 バレーボールコート

は3面取れるように

という要望が上がって

いるようだが。

答 (生涯学習課長)

1階のメインアリー

ナは、バレーボールコー

トを3面とれるスペー

スだが、コート間は狭

くなるだろう。

問 着工はいつの予定

か。

答 (生涯学習課長)

2020年度内の

着工を目指している。

用地の最終決定後に

地質調査、測量設計

等の費用を予算計上

していく。

問 新体育館建設の計

画決定から大分経つ。

3月までに着工時期

や完成時期の発表は

できないか。

答 (町長)

今年度中のできる

だけ早い時期に建設

用地を決定し、来年

度には順次予算計上

していく。

問 山都町グラウンド

デザイン構想の策定方

法は。

答 (山の都創造課長)

高速道路の開通を、

観光面での地域活性

化の好機として捉え、

対外的な町のあり方

を見据えながら計画

を策定している。企画

政策課、建設課、生涯

学習課を交え、計画

策定の必要性、背景、

基本方針等について

協議を行っており、計

画案3案を、総合計

画審議会、中心市街

地活性化協議会の実

行委員会、議会常任

委員会に提示、説明

を行いながら意見を

聴取した。

問 自分の町を誇りに

思えるよう、意欲ある

若手役場職員たちに、

自分たちの住む町と

いう思いを持って構想

を練ってほしいが。

答 (山の都創造課長)

計画はまだ策定中

なので、今後そのよう

な機会をつくっていき

たい。

その他の質問

・国民宿舎通潤山

荘の問題

・公共交通網形成

について

・加工場建設につ

いて

・ハウス雪害の補

助率の問題



コチラから全質問を
ご視聴頂けます

特 集

指定管理者はどう決まったのか

議 案

公の施設の指定管理者の指定について

町内の公の施設は、町民の福祉の向上を目的に設置されています。施設の管理運営は、直営または町が指定する指定管理者によってなされます。

今定例会には、今年度末で管理指定が満了する七つの施設について新たに管理者を指定するための議案が提案されました。

ちょうど、今定例会直前に、「国民宿舍通潤山荘」の指定管理者である(有)虹の通潤館における不正受給問題が発覚したばかりで、議論は、不正の原因究明、再発防止策、同事業者にこれからの5年間を任せられるのか等多岐にわたりました。

そこで、改めて本町の指定管理施設や指定管理の現状と課題について、わかりやすく説明するとともに、今定例会での議論の様子も併せてお伝えします。

町内の指定管理施設

指定管理施設	更新	応募数	所在地	平成31年度指定管理者	委託料(H30年度)
国民宿舍通潤山荘	○	4	長原	(有)虹の通潤館 (三セク)	0
道の駅通潤橋	○	1	下市	(一社)山都町観光協会	3,180,000
清和文楽館	○	非公募	大平	(一財)清和文楽の里協会 (三セク)	17,170,000
清和物産館	○	1	大平	同上	0
清和高原天文台	○	1	井無田	同上	5,960,000
そよ風パーク	○	1	今	(有)そよ風遊学協会 (三セク)	36,820,000
服掛松キャンプ場	○	2	長崎	(株)歌瀬アウトドアライフ	3,700,000
猿ヶ城キャンプ村	—	—	白藤	応募者なし	3,180,000
青葉の瀬交流促進施設	未		緑川	青葉瀬管理組合	3,340,000
緑仙峡フィッシングパーク 及び清流館	未		緑川	緑仙峡開発振興会	4,480,000
井無田高原キャンプ場	未		井無田	山都町FMI	1,480,000
平成30年度委託料 合計					79,310,000

※三セクとは

第三セクターの略で、国や地方公共団体(第一セクター)と民間企業(第二セクター)の共同出資による事業体です。上記のほか本町には、(有)まちづくりやべ、(有)清和資源などがあります。

指定管理候補者の選定

10月

◆ 指定管理者募集要項配布開始。

◆ 応募申請の受付。

11月

◆ 15日、16日に指定管理候補者の選定委員会を開催し、結果を基に町長が同候補者を選定。

◆ 選定結果を応募者に文書で通知するとともにHP上で公表。

管理運営の条件等

◆ 住民の平等利用の確保、施設の効用発揮、管理経費の縮減、管理を安定して行う物的、人的能力があること。

◆ 管理者の指定は、議会の議決を経るもので、指定後の変更等も議会の議決が必要である。

◆ 詳細な管理基準や業務範囲、委託料については、町と指定管理者との間で協定を締結。

選定委員会

役場課長級8人、中小企業診断士2人で構成された選定委員会において、書類審査、プレゼンテーション、ヒアリングの方法により実施。

各選定項目の合計点が最も高い応募者を指定管理候補者に選定。



◀ 清和高原天文台の望遠鏡

土星の輪や木星の縞模様だけでなく、アンドロメダ銀河やアポロ14号の月面着陸地点まで見るができる。

議会での審議

11月27日、町は各施設の指定管理候補者を公表しました。

が、国民宿舎通潤山荘の指定管理候補者には、不正受給問題の報道があった(有)虹の通潤館を選定したというものでした。新聞にも「三セクありき」の見出しが躍り、町民の疑問もある中、議会では、開会日に全員協議会を開催し、本会議審議と合わせて、多くの時間を費や

し、議案について議論しました。

議論するに当たって、執行部から、選定委員会の採点表が示され、議員からは選定の経過の詳細、プレゼンテーションやヒアリングの内容がわかる書面の提出が要求されました。

質疑では、指定管理者の交代が地元を与える影響への懸念、指定期間(5年間)の妥

当性、指定管理者の多くは三セクだがその指導監督はできているのか、また、老朽化した各施設の維持管理の課題、営業時間、職員配置などについて活発な意見が交わされました。

個々の採点項目の内容についても質疑がありましたが、説明不足の感は否めませんでした。

審議の最後に、町長は「今まで施設の管理運営内容を

検証してこなかったことが問題。今後は執行部や選定委員会だけでなく、町民の皆さんや、議会の意見も聞きながら、運営に当たりたい。」と述べました。

採決の結果、国民宿舎通潤山荘の指定管理者指定の議案は賛成10対反対2で、その他は全会一致で原案のとおり可決しました。

《指定管理施設
今後の課題は》

◆ 町が支払っている指定管理料「年間約8千万円」の妥当性の検証

◆ 不採算部門(※)の経営からの切り離しの検討

◆ 指定管理期間の見直し

◆ 候補者選定委員会の構成員の検証

◆ 候補者選定委員会の選定作業の透明化

◆ 指定管理者に対する指導の徹底

◆ 町と第三セクターとの関係性の検証。

※ 「不採算部門」とは、清和高原天文台や文楽館、通潤橋資料館等の文化発信施設のほか、芝の管理に多額の費用を要するそよ風パークのグラウンドなどが挙げられます。

その他

種 別		手数料(1枚当たりの値段・税別)
一般家庭廃棄物	可燃物	 指定収集袋45リットル／20円 指定収集袋20リットル／10円
	不燃物	  指定収集袋30リットル／20円
	資源物	  指定収集袋45リットル／12円
	粗大ごみ	指定収集シール一枚／300円
一般家庭から排出されたごみで、 臨時に小峰クリーンセンターへ 自分で搬入するもの		10kgまでは100円(税込み)とし、10kg を超える場合は、その超える部分に ついて10kgごとに100円を加算する。
事業系一般廃棄物で、 小峰クリーンセンターへ 搬入するもの		
(手数料の減免)		
① ボランティア清掃活動に伴って生じたゴミを処分するとき。 ② 震災・風水害・火災その他これらに類する災害により生じた一般廃棄物を処分 しようとするとき。 ③ この他、町長が公益上必要と認めるとき。		

平成31年4月1日から運用開始

ごみの処理手数料が有料になります。

〔山都町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正〕

※詳細は左の表をご覧ください。



採決の結果、賛否が分かれた議案

○:賛成 ●:反対 欠:欠席 /:採決なし

議 件 名	議 決 年月日	採決結果	眞原	西田	中村	矢仁田	興梠	藤川(多)	甲斐	飯開	吉川	藤原	後藤	藤川(憲)	藤澤	工藤
議案第79号 国民宿舎通潤山荘の指定 管理者の指定について	H30.12.13	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	議長	欠

次の定例会は、
3月の予定です。
傍聴にお越しく下さい。

※詳しい日程等については、議会事務局までお
問い合わせください。(☎72-1289)

本誌で掲載していない
12月定例会の議案と議
決結果は、山都町HPに
掲載しております。



委 副 委
員 員 長
後 吉 中 興 眞
藤 川 村 梠 原
壽 美 五 誠
廣 加 彦 誠

議 長 工 藤
議 会 公 報 委 員 会
文 範

発行責任者

9月の事件発覚から、議会での議論を経て
各施設の指定管理者が決定しました。そこで、
改めて指定管理制度とは？と考えてみまし
た。議会だよりは、町民の皆様と議事を繋ぐ
大事な役目を担っていると自覚しながら、今
後も読んで頂ける広報紙を目指します。
「今年もようしくお願い致します。」
(吉川 美加)

編
集
後
記

【諮問第1号】

人権擁護委員の推
薦について原案のと
おり同意しました。



下田 俊朗 氏
(60歳・尾野尻)

